



2021年度（第23期）決算について

2022年5月12日

2021年度決算概況及び2022年度業績予想

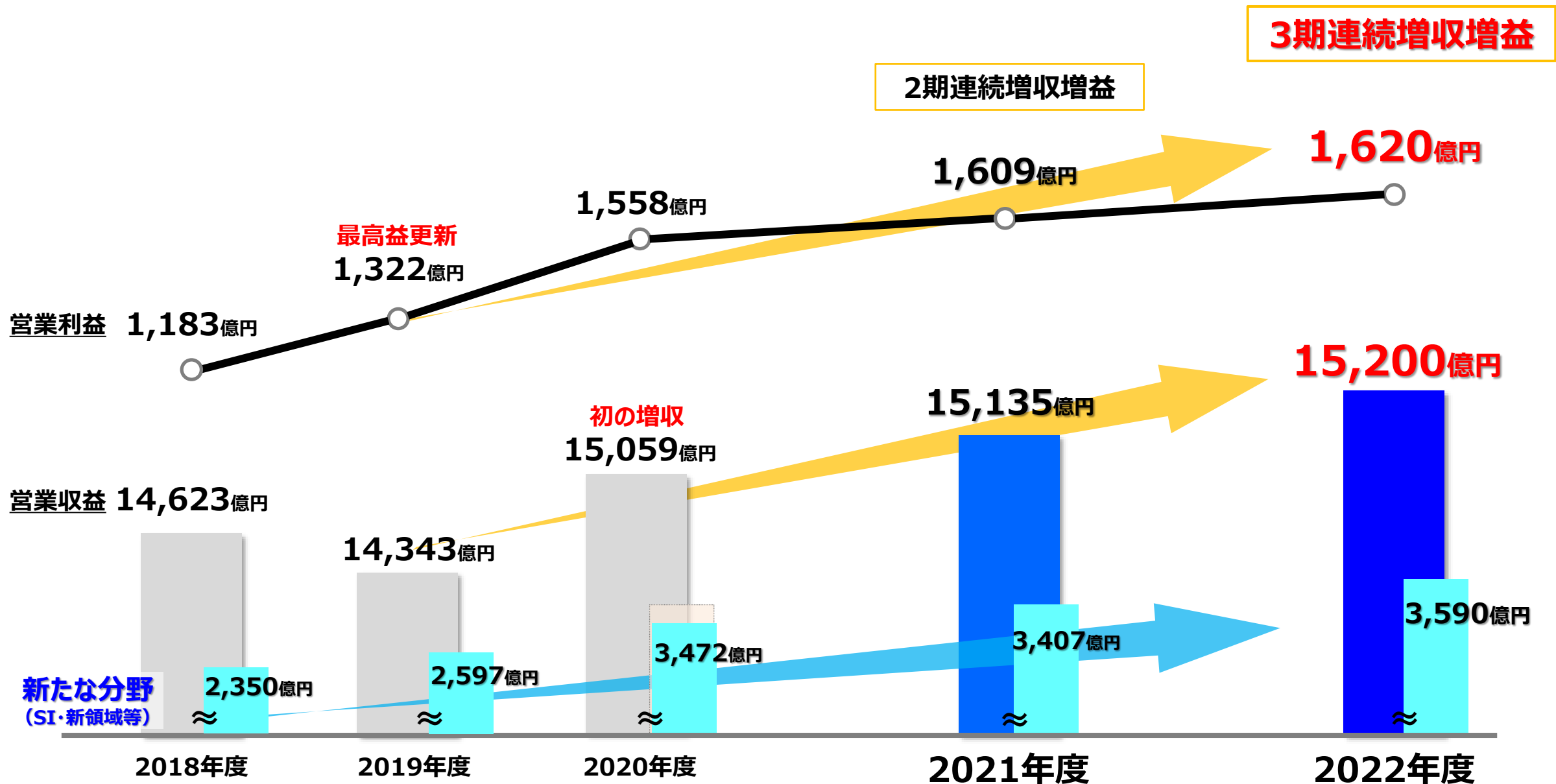
- 2021年度：2期連続増収増益の達成、3期連続最高益の更新
- 2022年度：3期連続の増収増益をめざす

(単位：億円)

項目	2020年度 実績	2021年度 実績		2022年度 業績予想	対前年
			対前年		
営業収益	15,059	15,135	+77	15,200	+65
営業利益 (営業利益率)	1,558 (10.3%)	1,609 (10.6%)	+50	1,620 (10.7%)	+11
当期純利益 [※]	1,052	1,105	+54	1,110	+5
設備投資	2,586	2,495	▲91	2,450	▲45
光サービス純増数 (末契約数)	+42万 (984万契約)	+27万 (1,011万契約)	▲15万	+25万 (1,036万契約)	▲2万

※ 当社に帰属する当期純利益（非支配持分帰属分控除後）を記載しております。

営業収益及び営業利益の経年推移



“新たな分野”を拡大する取組み（課題解決型ソリューションの展開）

〔ビジョン〕

「“ソーシャルICTパイオニア”として成長しつづける企業をめざす」

・社会を取り巻く環境変化がもたらす様々な課題に対し、ICTを活用して解決する先駆者として、
社会の発展・持続的成長（SDGs）に貢献し、地域から愛され、信頼される企業に向けて変革を続ける

企業のDX

自治体のDX

社会のDX

Smart 10x



ワーク



ラーニング



アグリ



ライフ



タウン



フード



メディカル



ファクトリー



インフラ・
エネルギー



ツーリズム
& モビリティ

NTT EDX
(2021.10~)
電子教科書・配信サービス

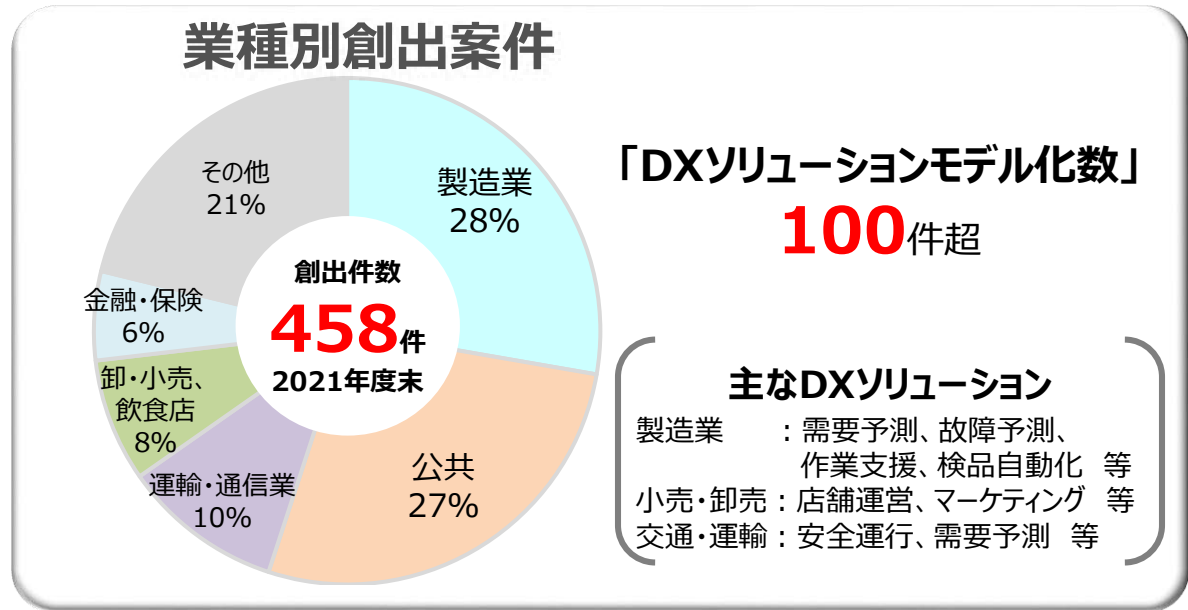
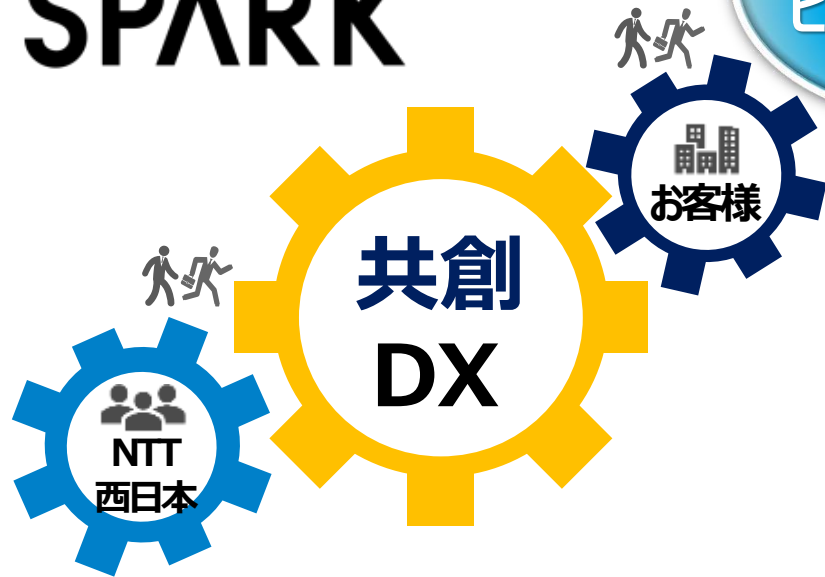
NTT Sportict
(2020.4~)
映像ソリューション

NTT PARAVITA
(2021.7~)
オンラインヘルスケアサービス

JAPAN INFRA WAYMARK
(2019.4~)
インフラ点検サービス

企業のDXサポート

LINK SPARK



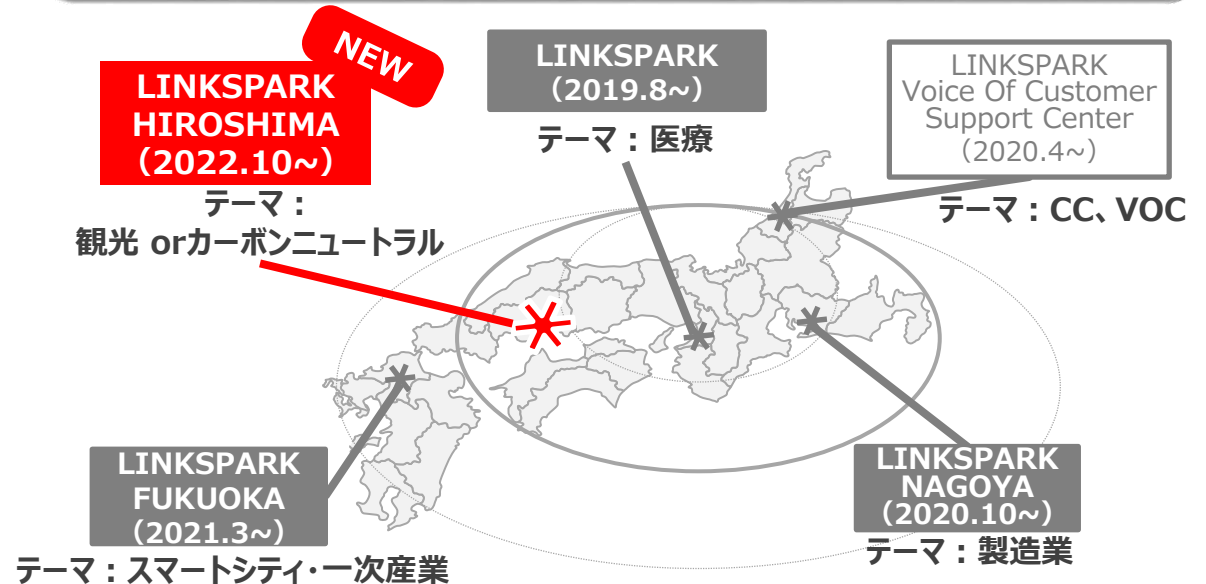
NTT西日本のデジタル人材

DXコンサル活動
DXサポート

ビジネス
コンサルタント

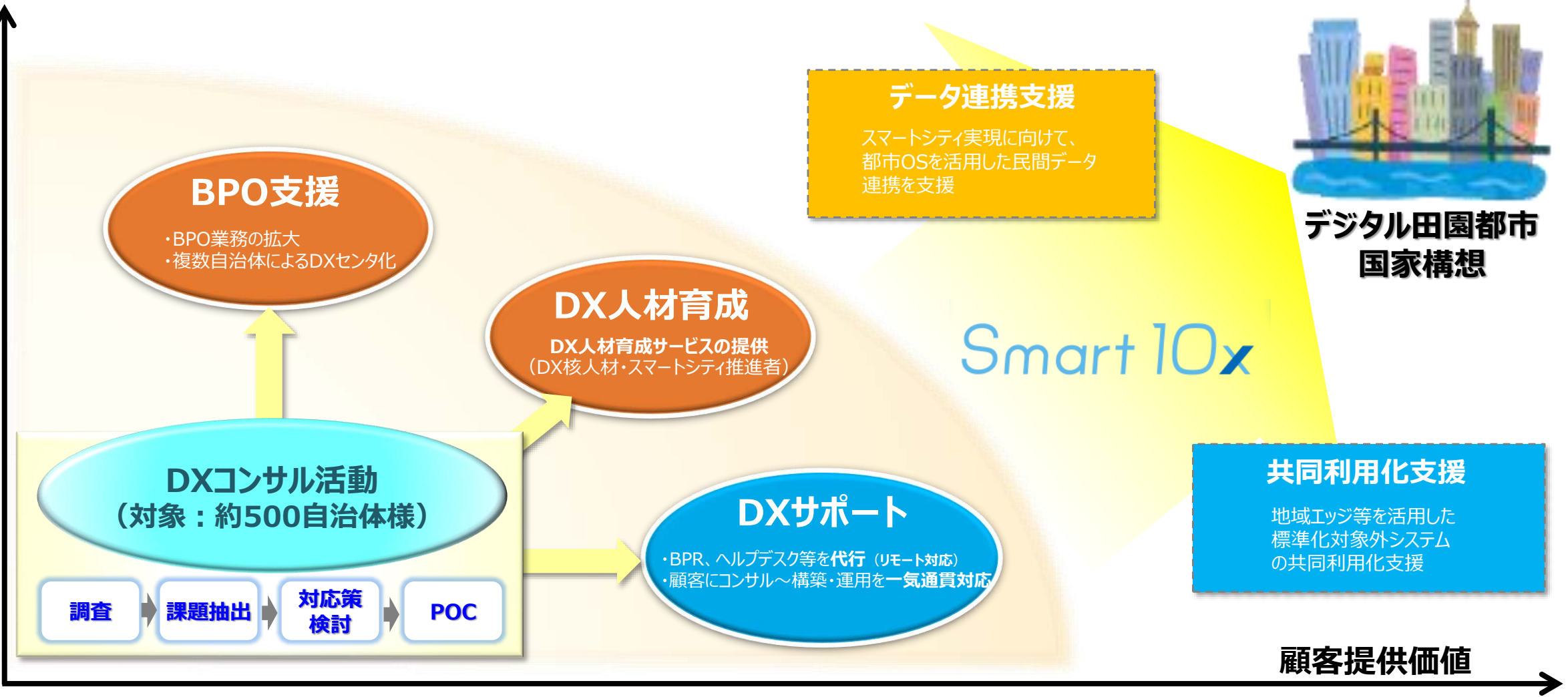
データ
サイエンティスト

システム
エンジニア***



自治体のDXサポート

事業領域拡大



自治体様の動向	2022	2023	2024	2025	2026以降
行政手続きオンライン化	整備・導入(31手続き)		対象手続き拡大 (約5,000手続き)		本稼働・運用
自治体システム標準化	移行計画策定・予算要求等		システム移行 (基幹系20業務)		内部事務系システム等

社会のDXサポート

地域創生プロジェクト

X

地域社会・住民

真の課題解決

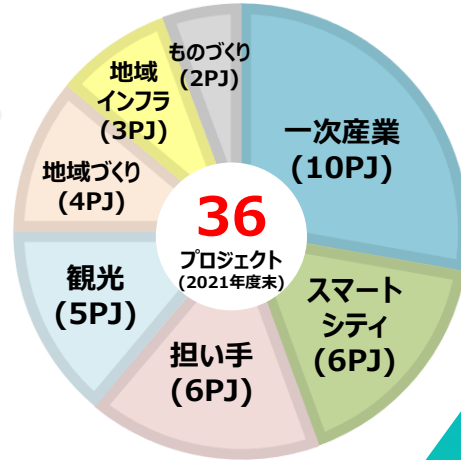
B

地域の主体
(地域の公/民との共創)

広域な地域へ展開

B

NTT西 + パートナー
(サービス・技術・ソリューション)



実践
活動支援

- ICT連携協定数 : **51**自治体 (2021年度末)
- 実証実験数 : **31**件 (2021年度末)

地域創生Coデザイン研究所
(2021年7月~)



NEW

2022年秋
開校予定

地域創生人材育成プログラム

地域創生Coデザインカレッジ

- 実践的な地域創生ノウハウを地域の主体者に提供し、地域創生をともに実践する仕組み

2022年
4月以降

地域創生推進フォーラム

- コンソーシアムを中心とした継続的な活動成果・情報の発信 (第1回開催済み、今後も定期的に開催予定)

オープンイノベーション

NEW

QUINTBRIDGE

2022.3.24にグランドオープン



- 法人会員数： **150**社
- 個人会員数： **2,200**人
(2022.4末時点)

共創する

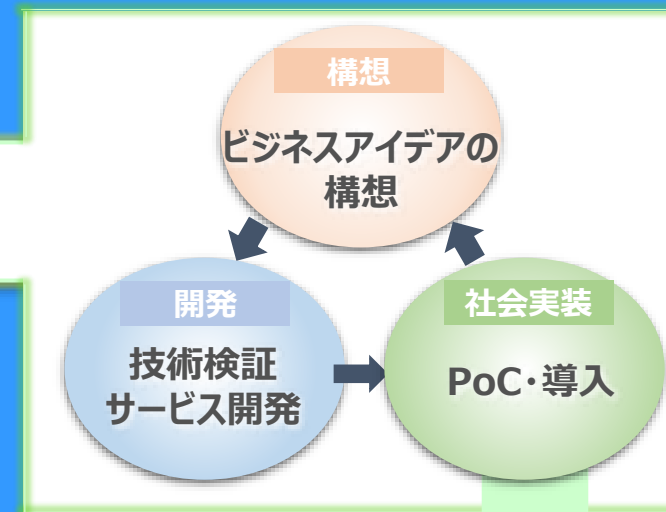
ピッチプログラム・アクセラプログラム
 ・スタートアップ企業のプロダクト・技術の商材化
 ・未来の事業を共創

学ぶ

育成プログラムの提供

繋がる

マッチング



2025年度までに**100件**の案件創出

LINK SPARK

企業のDX

自治体のDX

社会のDX

未来社会の創造



地域創生
Coデザイン
研究所



「つなぐ」その先に「ひらく」 あたらしい世界のトビラを

私たちは、地域社会の一員として、あらゆる人々が幸せで豊かな未来の姿を追求しつづけます。
そのために、技術と知恵をみがき、新たな価値の共創に挑戦します。



あしたへーwith you, with ICT.